

## 群馬支部 総会・第1回研修会 報告

1 日 時 平成22年7月3日(土) 10時00分～

2 会 場 高崎市立群馬南中学校

3 参加人数 13人

4 内 容

(1) 支部長あいさつ

- ・会員数の増加をお願いします。
- ・理科離れを防ぎ、科学好きな子どもを育てよう。

(2) 平成21年度事業報告・会計報告

(3) 役員改選について

(4) 平成22年度事業計画・予算案について

- ・(2)～(4)については原案通り承認されました。

(5) その他

- ・東日本ブロック別研修について
- ・論文応募について
- ・平成22年度全国大会について

(6) 第1回研修会

平成21年度末に退職された田中前支部長、小森谷前研修担当からお話をいただいた。

田中 友 前支部長 『群馬支部設立と今後への期待』

- ・榛名一小の論文入賞をきっかけとして、平成18年度に群馬支部を7名でスタートした。
- ・スタート当時は、研修内容や会員数の増加など課題がたくさんあった。
- ・分からないなかで論文説明会開催や若手教員研修、全国大会に参加するなどして進めてきた。年を経るごとに講師を招聘しての研修も開催できるようになった。
- ・会員数の増加については、身近から声をかけ平成21年度には20名にすることができた。
- ・会員の方には、理科のよりよい授業展開をして、科学好きの子どもたちを育ててほしい。今後も会員同士の情報交換をしながら会も発展させてほしい。



小森谷順一研修リーダー 『理科授業で考えること』

- ・37年の経験から
- ・子どもの思考に合わせた学習をしていますか？
- ・子どもの実態を把握して授業を構想していますか？
- ・子どもの発想を大切にしていますか？
- ・環境を整える。

